

第45回大分県消費生活審議会の結果(概要)

1 開催日時

平成27年11月17日(火) 10時から12時まで

2 開催場所

大分県消費生活・男女共同参画プラザ2階 大会議室

3 出席委員

学識経験者 熊谷和世委員、財津庸子委員、荷宮あおい委員、村上富美子委員
消費者 阿南静治委員、井田雅貴委員、後藤ミツノ委員、定宗瑛子委員、
武石丸美委員、深見憲一委員、山月美江子委員
事業者 長野博文委員、森 奈美委員、吉岡 徹委員
行政 山田真一委員

(以上 15名)

4 欠席委員

学識経験者 伊藤陽子委員、青木博範委員
事業者 川村繁志委員、野口千代子委員、吉弘貞子委員

(以上 5名)

5 事務局出席者

生活環境部部长	諏訪 義治
消費生活・男女共同参画プラザ所長	
兼 県民生活・男女共同参画課長	塩田 申子
〃 次長	佐藤 誠一郎
〃 消費生活班参事	藤田 寿美恵
〃 〃 主 幹	薬師寺 啓子
〃 〃 副主幹	東 千佳子
〃 〃 主 査	濱田 誠吾
県政情報課情報公開班主幹	深蔵 亮一
観光・地域振興課地域磨き班主幹	柴北 友美
薬務室室長補佐	山本 俊郎
私学振興・青少年課青少年育成班主幹	馬場 尚登
食品安全・衛生課食の安全・安心推進班参事	末永 宏
経営金融支援室金融融資班主幹	井上 勝美
おおいたブランド推進課安全農業推進班参事	三浦 敏郎
建築住宅課管理・ニュータウン班課長補佐	木許 英昭
建築住宅課指導審査班課長補佐	亘鍋 浩
教育財務課情報化推進班指導主事	足立 正和
生徒指導推進室主幹	石川 景子
社会教育課社会教育班主任社会教育主事	須股 恵美子

(以上 19名)

6 出席者の報告

出席委員は15名であり、大分県民の消費生活の安定及び向上に関する条例施行規則第28条第2項に定める定足数（委員20名の過半数の出席）を満たした。

7 議事録署名委員の指名

議長（井田雅貴会長）が、財津庸子委員と山月美江子委員を指名した。

8 議事

(1) 「第3次大分県消費者基本計画(仮称)」の素案について

- ・「第3次大分県消費者基本計画(仮称)」の素案について、説明を行った。

○主な意見・質問等

- ・カタカナが多く説明が不足している。誰が読んでも理解できるようにわかりやすく書いた方がよい。
- ・食品の安全性について、無農薬、減農薬野菜の安全性の根拠はあるのか。また、道の駅に対する食品表示の指導等は十分か。
- ・「消費者被害未然防止のための啓発活動の推進」の「迅速かつ効果的な情報提供等」の具体的な取組において、県と市町村間の情報共有化の記述が必要ではないかと思われる。
- ・高齢者や若者への具体的な取組について記述されているが、障がい者の支援についてはどのように考えているのか。
- ・消費者教育推進のためには、様々な関係機関をつなぐコーディネーターが必要と考えられる。
- ・第3次計画における指標及び目標値において、センターを設置する市町村の割合をもう少し踏み込んでどうか。

(2) 消費者安全法の改正について

- ・消費者安全法の改正の改正に伴う条例整備について説明を行った。条例整備は、平成28年県議会第1回定例会で行う予定である。